

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

(34) 農業メインバンクCS調査の実施と結果の活用

JA山口大島 (山口県)

新規	継続
○	
	(平成 年 月)

1 動機(経緯)	農山漁村等地域の活性化や担い手の経営のライフステージに応じた支援のほか、JAの事業・取り組みをより深く理解していただくために、地域農業の担い手に対してアンケート調査と訪問活動を実施しました。 その結果に基づき、担い手に求められる融資をはじめとする支援を検討・実施しています。
2 概要	アンケートを実施したほか、月1回程度、営農経済部門と金融部門の職員が地域の担い手を訪問し、担い手の様々な悩みや課題、JAに求められていることを共有しています。 また、管内の支所においても情報収集を行い、事業間での連携を図ることで、金融・営農など様々な側面から地域農業の担い手となる農家の皆様のサポートを行っています。
3 成果(効果)	新規就農者が営農を開始するにあたって効果的な情報提供を行うことで、JAを利用していただく機会が増えました。 また、設備や機械、営農資材の購入にも繋がっています。
4 今後の予定	将来的な地域農業の担い手となる農業者・農業法人等が地域に定着し、今後も増えていくよう情報収集・情報展開を行います。 また、営農経済部門をはじめ各部門と連携のうえで地域農業の担い手をサポートしていきます。